



報道関係者各位

2009年9月30日
東京都渋谷区道玄坂 1-18-3
フジビル 37 4階
3Di 株式会社
代表取締役社長 小池 聡

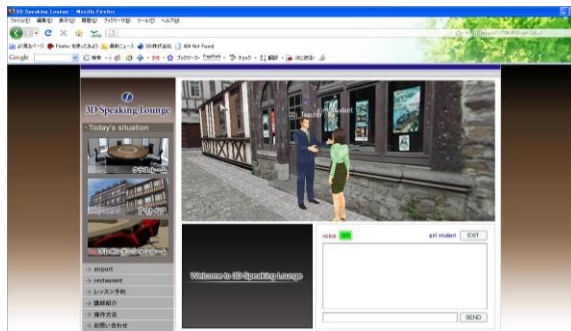
3Di 社、OpenSim 対応の Web ブラウザ向け 3D 空間ビューア技術をオープンソース化
～開発者向けに BSD ライセンスで提供し、3D インターネット業界活性化を目指す～

3D インターネットソリューションの開発・提供を行う 3Di 株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小池 聡、以下 3Di 社)は、Web ブラウザ上で 3D 空間を表示・操作できる、OpenSim(*1)対応の独自開発ビューア技術のオープンソース化を決定、本日よりオープンソースプロジェクト、「3Di ビューア “Rei”」を立ち上げます。ビューア技術をオープンソース化することにより、業界の技術の標準化を推進するとともに、3D インターネットのさらなる発展を目指します。

今回のオープンソースプロジェクト「3Di ビューア “Rei”」は、3Di 社が商用版として提供している 3Di OpenViewer(*2)と同じコア技術を使用したオープン・プラットフォームを、ソフトウェア開発者に公開・提供するものです。一般的に仮想空間やメタバースと呼ばれるコミュニケーション型 3D 空間は、独自技術によるものが多く、現在の Web サイトのように誰でも幅広く利用できるまでに至っていないのが現状です。今回オープンソース化する技術は Web ページへの埋め込みが可能となっており、Web コンテンツに簡易に 3D 空間を取り入れられるようになることから、今後、多くの方々への普及が見込めます。

3Di 社テクノロジーグループ・マネージャーのノーマン・リンは、「Web ブラウザで利用できるビューア技術は、以前より注目されていました。また OpenSim コミュニティでは、BSD ライセンス(*3)でのビューア技術のオープンソース化が期待されていました。今回、BSD ライセンスというフレンドリーなライセンス形式での提供により、ビューア技術の標準化は加速し、業界全体の活性化に繋がると考えています。」と述べています。

アプリケーション開発者は、必要に応じてプラットフォームをカスタマイズできます。現在のところ、オープンソースである OpenSim や商用版として 3Di 社が提供している「3Di OpenSim Enterprise」など、OpenSim ベースの 3D 空間サーバに対応しています。



3Di ビューア “Rei” のデモイメージ

3Di ビューア “Rei” に関する詳細は、以下サイトをご参照下さい。

- 3Di ビューア “Rei” オープンソースプロジェクト : <http://3di-rei.org>
- 3Di 社のホームページ <http://3di.jp/>

3Di 社は、3Di ビューア” Rei” をさらに発展させ、3D インターネットをより世界に広めるために、オープンソース・コミュニティと共に尽力して参ります。

[用語集]

(*1) OpenSim

世界中の技術者によってオープンソースで研究開発されている 3D インターネットサーバーソフトウェアの名称。3Di 社もコアディベロッパーとして開発に携わっている。

(*2) 3Di OpenViewer

3D 空間を Web ブラウザ上で表示・操作できる、3Di 社オリジナルのビューアの名称。3Di 社が開発・提供する、3D 空間構築用サーバーソフトウェア『3Di OpenSim Enterprise』で構築された 3D 空間を表示・操作できる。

(*3) BSD ライセンス

BSD ライセンスとは、オープンソースソフトウェアで使用されているライセンス体系のひとつ。無保証・免責を宣言し再配布する際に著作権表示を行なうこと等を条件とする、比較的制限の緩いライセンスとして知られている。

■会社概要

会社名 : 3Di 株式会社

株主 : ngi group 株式会社、

NTT インベストメント・パートナーズファンド投資事業組合

資本金 : 4 億 4,449 万 7,500 円

住所 : 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-18-3 フジビル 37 4 階

電話番号 : Tel: 03-6416-1950、Fax: 03-6416-1951

■本リリースに関するお問い合わせ

3Di 株式会社

担当 : セールス&マーケティンググループ 津島 麻里

Mail : info@3di.jp